

畑地化促進事業について（7年産単価）

- 「畑地化促進事業」については、畑作物が連続して作付けされている水田について、麦・大豆、加工・業務用野菜等の需要のある作物の産地化に向け、**畑地化支援・定着促進支援**等により着実に支援する仕組みを措置。本事業により、令和6年産までに合計約4.8万haについて畑地化を行い、畑作物の本作化を推進。
- **令和6年産の畑地化支援の単価**については、事業開始以降、麦・大豆の生産拡大を進めている中、畑地化の合意形成などの意見調整に時間を要している産地があったことから**14.0万円/10a**としていたところ、**令和7年産の支援の単価**については、**先に畑地化に取り組んだ者との公平性**の観点から、いずれも基本となる**10.5万円/10a**とし、産地化を進めるための**定着促進支援の単価（2.0万円/10a×5年間）は維持**することとする。

◆ 畑地化取組年度による支援金額の違い（畑作物（麦、大豆、飼料作物）の場合）

	令和5年産	令和6年産	令和7年産	令和5～7年以降の支援総額
令和5年産に畑地化実施	<p>畑地化</p> <p>畑地化支援：14.0万円/10a 定着支援：2.0万円/10a×5年間</p>	<p>—</p> <p>畑地化の合意形成などに時間を要している産地があったことから単価を維持</p>	<p>—</p>	<p>▶ 14.0万円/10a (+10万円/10a)</p>
令和6年産に畑地化実施	<p>水活受給</p> <p>戦略作物助成：3.5万円/10a</p>	<p>畑地化</p> <p>畑地化支援：14.0万円/10a 定着支援：2.0万円/10a×5年間</p>	<p>—</p> <p>先に令和6年産から畑地化に取り組んだ者との公平性の観点から単価引下げ</p>	<p>▶ 17.5万円/10a (+10万円/10a)</p>
令和7年産に畑地化実施	<p>水活受給</p> <p>戦略作物助成：3.5万円/10a</p>	<p>水活受給</p> <p>戦略作物助成：3.5万円/10a</p>	<p>畑地化</p> <p>畑地化支援：10.5万円/10a 定着支援：2.0万円/10a×5年間</p>	<p>▶ 17.5万円/10a (+10万円/10a)</p>

注：高収益作物の畑地化支援単価は、令和5年産 17.5万円/10a、令和6年産 14.0万円/10a